

2016年度
名古屋造形大学公開講座
at メナード美術館

みえない ものを みる

「みる」は、

「見る」「観る」「診る」「見る」など、
多様な解釈ができます。

各々が、

人の考え方や思いの強弱、
精神の集中と解放、
緊張と緩和など、

人の気持ちや姿勢と連動しています。

この様々な「みる」によって、

アートあるいはデザインの

「みえない」世界が、

具体的に「みる」「みえる」までの
プロセスを考えてみましょう。

お申し込み方法

官製往復葉書または電子メールに、

①講座名・講師名 ②住所・氏名(ふりがな)・年齢

③電話番号 ④FAX番号(ありましたら)をご記入の上、下記宛にお申し込みください。

郵便宛先：〒485-8563 愛知県小牧市大草年上坂6004

名古屋造形大学 社会交流センター 公開講座係

電子メールアドレス：zokokai@nzu.ac.jp

往復葉書でのお申し込み時の注意

◎1講座1枚でお願いします。(申し込み人数は制限なし)

◎返信部分表面に申し込み者の郵便番号、住所、氏名を必ず記入ください。

●申し込み受付期間=各講座日の1ヶ月前より受付。

(但し、往復葉書の場合は4日前必着をお願いします。)

★申し込みが定員になり次第、受付終了させていただきます。

会場：メナード美術館

●名鉄小牧線小牧駅下車 15分

●名鉄犬山線岩倉駅東口

名鉄バス①番のりばより名鉄バスで、

1) 小牧駅行(小牧市役所経由)

【小牧市民病院北】下車 徒歩3分

2) 小牧駅行(市民病院経由)

【メナード美術館前】下車 徒歩すぐ

●名鉄バスセンター(名鉄メンズ館4F)②番のりば、

または栄バスターミナル(オアシス21)

⑥番のりばより、都市間高速バス小牧・桃花台行

【小牧市民病院北】下車 徒歩3分

【メナード美術館前】下車 徒歩すぐ



●名古屋造形大学公開講座はメナード美術館との共催プログラムです。

学校法人 同朋学園

名古屋造形大学

〒485-8563 愛知県小牧市大草年上坂6004

社会交流センター

TEL: 0568-79-1243

FAX: 0568-79-1070

E-mail: zokokai@nzu.ac.jp



テーマ：みえない ものを みる



第1回 6月25日(土)14:00-15:20

彫刻家の視点 -近・現代彫刻 制作観の変遷-

木方 立樹 彫刻家／名古屋造形大学非常勤講師

我々は先人達試行錯誤を経て造り上げてきた様々な価値観の影響を受けながら現代を生きています。今回の講座では近・現代彫刻作家がどのような視点で制作に取り組み、何を残そうとしたのかを制作者としての立場から読み解いていきたいと思います。加えて現在の彫刻作家による新たな取り組みを紹介することで、より身近に彫刻の魅力を感じて頂きたいと思います。



木方 立樹 きかた たちき

1971年名古屋生まれ
愛知県立芸術大学大学院彫刻専攻修了
2013年：マルクノイールヘン木彫シンポジウム（ドイツ）、小牧城築城450年記念彫刻展
2015年：東海市大田公園等アートディレクション
他 個展・グループ展等多数
新制作協会会員



第2回 9月3日(土)14:00-15:20

旅のやすらぎを創る

溝口 周子 インテリアデザイナー／名古屋造形大学准教授

あなたの旅の愉しみは何でしょうか？美しい景色や古の文化、美味しい食事、どれも旅の醍醐味です。けれどそんな楽しみを満喫したあとに訪れる宿のやすらぎも、重要なファクターではないでしょうか？インテリアデザイナーとして、やすらぎの宿を創っていく手法を、ある離島のリゾートホテル再生計画を通してご紹介します。



溝口 周子 みぞぐち しゅうこ

1990年：京都工芸繊維大学工芸学部住環境学科 卒業
1990～2014年：日建スペースデザイン（日建設計グループ）にてインテリアデザイナー
2015年：+Wow design associatesインテリアデザイン事務所設立
2015年：名古屋造形大学建築・インテリアデザインコース准教授
現在に至る



第3回 10月29日(土)14:00-15:20

無意識のパワー

下尾 邦之 プロダクトデザイナー／名古屋造形大学教授

V(visible：見える)とIV(invisible：見えない)を縦軸に、C(conscious：意識する)とUC(unconscious：意識しない)を横軸にして出来上がる BRM (Brain Action Map) を活用して、日常の思考と行動を違う角度から見つめ直し、アイデアはどのようにして生まれるのか？ノウハウはどのようにして育つか？などを一緒に考えて行きたいと思います。



下尾 邦之 しもお くにゆき

1981年に武蔵野美術大学卒業後、三洋電機株式会社に入社。家電デザインと企業のデザイン戦略を担当。
1992年からの北米(NY)駐在でデザインマーケティングおよびデザインビジネス開発を推進。
2000年には企業メッセージとして岐阜羽島にあるソーラーアークの企画・デザインを担当した。

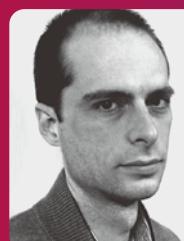


第4回 11月19日(土)14:00-15:20

芥川賞を受賞するロボット

ペルティエ・ジャンマルク メディアデザイナー／名古屋造形大学講師

最近人工知能が話題を呼んでいる。完全自動運転自動車の普及が交通事故の減少に繋がると期待されている反面、人口知能の進歩によって不要となる職業が増えていくとも言われている。まさか、アーティストまでが仕事を奪われるなんて…しかし、人間に出来て、機械に出来ないことは本當にあるだろうか。機械はすでに絵を描いたり、音楽を作曲する。この講座で人工知能と芸術の歴史、今と将来を紹介し、「どうぞう力」の本質を問う。



ペルティエ・ジャンマルク

カナダ・モントリオール生まれ。
1999年に来日し、情報科学芸術大学院大学と慶應義塾大学の修士と博士課程を経て、岐阜県立国際情報科学アカデミー、愛知淑徳大学、名古屋造形大学にて教員として務める。
メディアアートからソフトウェア開発まで幅広く活動する。

